

パブリックコメントでのご意見に対する結果（考え方）

NO.	意見者	ページ・行	意見の内容	意見に対する回答
1	エンターテインメント表現の会 代表 坂井 崇俊	P13・10行目	<p>副読本「次世代の健康づくり（こころのタネ）」に記載のネット・ゲーム依存症について、科学的に不正確な箇所が散見されるため、科学的根拠に基づいた副読本にするか副読本を修正すべきである。</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム障害の定義がWHOがI D C 1 1で定義したものと異なる。 ・「ネット依存が疑われる」と「ネット依存」そのものが明確に区別して記載されていない。 ・ネット・ゲーム依存による脳の萎縮 →上記の根拠は記載されていないので不明であるが、P39に記載の久里浜医療センターが参照している論文 (http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/adb.12154)によるとそのような記載はないと承知している。 	<p>ギャンブル依存症対策においては、様々な媒体、手段により正しい知識を発達段階に応じてわかりやすく伝え、社会全体で依存症を防止する機運を醸成することが重要であると考えます。</p> <p>いただいた意見については、副読本「こころのたね」を所管する担当部署と共有します。</p>